

| 福島工業高等専門学校  | 開講年度  | 平成31年度(2019年度)                   | 授業科目  | 機械工学基礎 |
|---|---|----------------------------------|---|--------|
| 科目基礎情報  |   |                                  |   |        |
| 科目番号  | 0011  | 科目区分                             | 専門 / 必修   |        |
| 授業形態  | 実験・実習   | 単位の種別と単位数                        | 履修単位: 2   |        |
| 開設学科  | 機械システム工学科   | 対象学年                             | 1   |        |
| 開設期   | 通年  | 週時間数                             | 2   |        |
| 教科書/教材  | 基礎シリーズ 機械実習 1・2 嶋峨常生 実教出版 配布資料  |                                  |   |        |
| 担当教員  | 小出 瑞康,鈴木 茂和,赤尾 尚洋   |                                  |   |        |
| 到達目標  |   |                                  |   |        |
| ①与えられた課題を満足する作品を作ることができる<br>②基本的な工具、測定器の名称を覚え、使い方を身につける<br>③工作機械を使った簡単な加工ができる<br>④学術的な報告書を書くための基本的な作法を身につける<br>⑤機械工学の基本的な考え方を理解する |   |                                  |   |        |
| ルーブリック  |   |                                  |   |        |
| 与えられた課題を満足する作品を作ることができる   | 理想的な到達レベルの目安  | 標準的な到達レベルの目安                     | 未到達レベルの目安   |        |
| 与えられた課題を十分に満足する作品を作ることができる  | 与えられた課題を十分に満足する作品を作ることができる  | 与えられた課題を最低限満足する作品を作ることができる       | 与えられた課題を満足する作品を作ることができない                          |        |
| 基本的な工具、測定器の名称を覚え、使い方を身につける  | 基本的な工具、測定器の名称を覚え、正しく使うことができる  | 基本的な工具、測定器の名称をおおよそ覚え、使うことができる    | 基本的な工具、測定器の名称を覚えることができず、使うこともできない                 |        |
| 旋盤を使った簡単な加工ができる   | 旋盤を使って、端面削り、外丸削りができる、許容寸法内の作品を作ることができる  | 旋盤を使って、端面削り、外丸削りができる、作品を作ることができる | 旋盤を使って、端面削り、外丸削りができない                             |        |
| 溶接作業ができる  | ガス溶接、アーク溶接を行いビードを置くことができる   | ガス溶接、アーク溶接を行うことができる              | ガス溶接、アーク溶接を行うことができない                              |        |
| 学術的な報告書を書くための基本的な作法を身につける   | 十分な情報を含む報告書を適切な構成、書式で作成することができます  | 報告書を適切な構成、書式で作成することができます         | 報告書を適切な構成、書式で作成することができます                          |        |
| 学科の到達目標項目との関係   |   |                                  |   |        |
| 教育方法等   |   |                                  |   |        |
| 概要  | 機械工学の基本となる「モノづくり」の体験を通してモノづくりのおおよその流れ（図面作成、加工、組立、プログラミング等）を学ぶ。また、報告書の書き方の基本を習得する。 |                                  |   |        |
| 授業の進め方・方法   | 定期試験は実施しない。<br>レポートを60%，作品などを20%，授業を受ける態度を20%として総合的に評価し、60点以上を合格とする。              |                                  |   |        |
| 注意点   | 安全を第一に考え、基本的な工具の使い方、加工技術をしっかりと習得すること。   |                                  |   |        |
| 授業計画  |   |                                  |   |        |
|   | 週   | 授業内容                             | 週ごとの到達目標  |        |
| 前期  | 1週  | ガイダンス                            |   |        |
|   | 2週  | シャシーの設計・製作①                      | Solidworksの基本的な使い方を習得する                           |        |
|   | 3週  | シャシーの設計・製作②                      | Solidworksの基本的な使い方を習得する                           |        |
|   | 4週  | シャシーの設計・製作③                      | Solidworksを用いてシャシーの図面を作成する                        |        |
|   | 5週  | シャシーの設計・製作④                      | Solidworksで作成した図面を用いてシャシーを加工する。レーザー加工機による加工を体験する。 |        |
|   | 6週  | 報告書作成指導①                         | 実習・実験報告書の作成方法を学び、報告書を作成する。                        |        |
|   | 7週  | 電子工作・組立とプログラミングの基本①              | Arduinoのプログラミング方法を学び、LEDを光させる。                    |        |
|   | 8週  | 電子工作・組立とプログラミングの基本②              | センサーからの値の読み取り方法を学ぶ。                               |        |
| 2ndQ  | 9週  | 電子工作・組立とプログラミングの基本③              | モーターの制御方法を学ぶ。<br>センサーと組み合わせてモーターを制御する。            |        |
|   | 10週   | 報告書作成指導②                         | 実習・実験報告書の作成方法を学び、報告書を作成する。                        |        |
|   | 11週   | プログラミング①                         | ライントレースロボットを組立て、プログラミングを行う①                       |        |
|   | 12週   | プログラミング②                         | ライントレースロボットを組立て、プログラミングを行う②                       |        |
|   | 13週   | プログラミング③                         | ライントレースロボットを組立て、プログラミングを行う③                       |        |
|   | 14週   | 走行会                              | ライントレースロボットの評価を行う。                                |        |
|   | 15週   | 学習のまとめ                           | 実習総括  |        |
|   | 16週   |                                  |   |        |
| 後期  | 1週  | EVの分解と組立①                        | EV分解のための工具の使い方を理解する。<br>EVの基礎知識を学ぶ。<br>5Sについて学ぶ。  |        |
|   | 2週  | EVの分解と組立②                        | EVの分解を行う①<br>工具の使い方,                              |        |
|   | 3週  | EVの分解と組立③                        | EVの分解を行う②<br>工具の使い方, 5Sについて学ぶ。                    |        |
|   | 4週  | EVの分解と組立④                        | EVの組立を行う①<br>工具の使い方, ツルク管理, 5Sについて学ぶ。             |        |

|      |     |             |                                     |
|------|-----|-------------|-------------------------------------|
|      | 5週  | EVの分解と組立⑤   | EVの組立を行う②<br>工具の使い方、トルク管理、5Sについて学ぶ。 |
|      | 6週  | EVの分解と組立⑥   | 試乗体験、EVの特性を体験する。                    |
|      | 7週  | 報告書作成指導③    | 実習・実験報告書の作成方法を学び、報告書を作成する。          |
|      | 8週  | 工作実習①       | 旋盤作業の準備、片付けの手順を学ぶ。                  |
| 4thQ | 9週  | 工作実習②       | 旋盤による端面削り、外丸削りを体験する。                |
|      | 10週 | 工作実習③       | 旋盤による段付け加工を体験する。                    |
|      | 11週 | 工作実習④       | 溶接作業の準備、片付けの手順を学ぶ。                  |
|      | 12週 | 工作実習⑤       | ガス溶接を体験し、基本的な作業手順を学ぶ。               |
|      | 13週 | 工作実習⑥       | アーク溶接を体験し、基本的な作業手順を学ぶ。              |
|      | 14週 | 報告書作成指導④    | 実習・実験報告書の作成方法を学び、報告書を作成する。          |
|      | 15週 | 学習のまとめ、工場見学 | 実習総括、工場見学                           |
|      | 16週 |             |                                     |

#### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

| 分類    | 分野            | 学習内容           | 学習内容の到達目標   | 到達レベル | 授業週 |
|-------|---------------|----------------|---|-------|-----|
| 専門的能力 | 分野別の工学実験・実習能力 | 機械系分野【実験・実習能力】 | 実験・実習の目標と心構えを理解し、実践できる。                                 | 2     |     |
|       |               |                | 災害防止と安全確保のためにすべきことを理解し、実践できる。                           | 2     |     |
|       |               |                | レポートの作成の仕方を理解し、実践できる。                                   | 2     |     |
|       |               |                | ノギスの各部の名称、構造、目盛りの読み方、使い方を理解し、計測できる。                     | 2     |     |
|       |               |                | アーク溶接の原理を理解し、アーク溶接機、アーク溶接器具、アーク溶接棒の扱い方を理解し、実践できる。       | 2     |     |
|       |               |                | アーク溶接の基本作業ができる。   | 2     |     |
|       |               |                | 旋盤主要部の構造と機能を説明できる。                                      | 2     |     |
|       |               |                | 旋盤の基本操作を習得し、外丸削り、端面削り、段付削り、ねじ切り、テーパ削り、穴あけ、中ぐりなどの作業ができる。 | 2     |     |
|       |               |                | 実験の内容をレポートにまとめることができ、口頭でも説明できる。                         | 2     |     |

#### 評価割合

|         | 試験 | レポート | 作品等 | 態度 | ポートフォリオ | その他 | 合計  |
|---------|----|------|-----|----|---------|-----|-----|
| 総合評価割合  | 0  | 60   | 20  | 20 | 0       | 0   | 100 |
| 基礎的能力   | 0  | 60   | 20  | 20 | 0       | 0   | 100 |
| 専門的能力   | 0  | 0    | 0   | 0  | 0       | 0   | 0   |
| 分野横断的能力 | 0  | 0    | 0   | 0  | 0       | 0   | 0   |